

環境物質科学専攻修士論文発表会

日時 : 2024 年 2 月 8 日 (木) 9:00~17:40、9 日 (金) 9:00~14:40

場所 : D201 教室

形式 : 口頭発表 13 分、質疑応答 6 分、交代 1 分

2 月 8 日 (木)

座長 : 七分 勇勝

9:00 ~ 9:20

谷奥 真治 Pt 含有三元合金ナノワイヤーの合成と酸素還元活性

9:20 ~ 9:40

西山 仁人 シトクロム *c* 酸化酵素修飾電極界面におけるアロステリック阻害過程の追跡

9:40 ~ 10:00

徐 康健 Photoinduced electron transfer studies of FAPbI₃ nanocrystal-tetracyanobenzene and -tetracyanobenzoquinone systems for optimizing the electron transport layer in perovskite solar cells

座長 : 高野 勇太

10:00 ~ 10:20

加賀谷 大成 1,12-ジアザトリフェニレン骨格を有する含窒素ナノグラフェン前駆体の合成と脱水素環化反応の検討

10:20 ~ 10:40

前田 侑也 蛍光色素をトリアゾールカルボアルデヒド基により N 末端へ連結したタンパク質の調製 : 位置特異的二重修飾体における FRET および内在性トリプトファンによる光誘起電子移動の検討

10:40 ~ 11:00

LIU Xiyang Synthesis, magnetic and dielectric properties of [M^{II}M^{III}(oxalate)₃]⁻ complex with supramolecular cations

11:00 ~ 11:20 休 憩

座長 : 諸角 達也

11:20 ~ 11:40

井村 朱里 電子求引基を末端に持つ蛍光ソルバトクロミック色素の固相合成法の確立

11:40 ~ 12:00

小林 俊太 α, β -ジクロロカルボニル化合物の合成と NMR 解析

12:00 ~ 12:20

高橋 虎ノ介 管棲多毛類幼生の付着変態に関する研究

12:20 ~ 13:20 昼休み

座長：梅澤 大樹

13:20 ~ 13:40

五十嵐 優 トリアゾールカルボアルデヒド誘導体による N 末端修飾を利用したアルミニウムの表面固定化法の開発

13:40 ~ 14:00

中宿 朱里 固相混合法による中空型ポリ酸内部へのゲスト包接と閉じ込め機能

14:00 ~ 14:20

WANG Haozhu 1H-1,2,3-トリアゾール-4-カルボアルデヒド修飾ポリマー担体を用いた N 末端修飾タンパク質の精製

座長：中田 耕

14:20 ~ 14:40

安齋 潤一郎 難還元性異種金属で部分置換された鉄系ペロブスカイト型酸化物を用いた N_2O の直接分解

14:40-15:00

佐藤 加奈 温室効果ガスの削減を目指した担持イリジウム触媒による亜酸化窒素の水素化分解

15:00-15:20

森田 空翔 異種金属を導入したジホスフィン配位金クラスターの合成と特性

15:20 ~ 15:40 休 憩

座長：大友 亮一

15:40-16:00

新井 直 担持 Au 触媒による HMF アセタールの酸化的エステル化反応

16:00-16:20

河村 弥季 多元合金触媒による電気化学的亜酸化窒素還元

16:20-16:40

段 雷 Exciton recombination rate control in $MAPbBr_3$ perovskite single crystals with different sizes

座長：大須賀 遼太

16:40-17:00

佐藤 未悠 Ti_2O_3 担持モリブデン酸化物の調製と固体酸触媒としての応用

17:00-17:20

胡 曉雨 Effects of PEG-modified thiolate ligands on the aggregation behaviors of Au₂₅ cluster

17:20-17:40

星野 翔悟 ホモシステイン修飾 Au 電極におけるラッカーゼ固定化と酸素還元活性

2月9日(金)

座長：廣川 淳

9:00～9:20

野田 純希 生体接着およびバイオプラスチックを指向したキトサン複合材料の調製と力学特性評価

9:20～9:40

京谷 悠里 超分子アプローチに基づく Mn-salen 錯体の集合状態制御および複合機能開拓

9:40～10:00

堀川 真実子 擬ポリロタキサン構造の一次元分極構造に由来するリラクサー応答とドーピング効果

座長：呉 佳冰

10:00～10:20

JIANG Yuanxi N-Terminal modification of antibodies using 1*H*-1,2,3-triazole-4-carbaldehyde derivatives with a fluorophore

10:20～10:40

新岡 拓土 藍藻 *Microcystis aeruginosa* 由来の生物活性物質の探索

10:40～11:00

中島 捷吾 界面活性剤共存下での超音波照射によって形成される金クラスターナノ結晶の形状制御と発光特性

11:00～11:20 休憩

座長：菅沼 学史

11:20～11:40

齋藤 駿 銅・鉄・窒素ドーパ多孔質カーボン電極触媒の酸素還元活性

11:40～12:00

LI Jiayue Effect of gold addition to tin-palladium bimetallic catalyst on the catalytic performance for reduction of nitrate in water

12:00～12:20

鈴木 麟太郎 キラルジホスフィン配位金クラスターの合成と幾何・光学特性

12:20～13:20 昼休み

座長：岡本 拓也

13:20～13:40

市村 天 蛍光ソルバトクロミック色素を導入した環境応答性ゲルの創製

13:40～14:00

上江洲 杏佳 シロイヌナズナの根の蛍光ソルバトクロミック色素を用いたイメージング

14:00～14:20

コノリー 里沙 タラ トリアゾールカルボアルデヒド誘導体を介したタンパク質の N 末端とリポソーム表面の連結による標的指向性の付与

14:20～14:40

WANG Qiankun Interfacial electron transfer studies of FAPbI₃ nanocrystal-tetrachlorobenzene and -tetrachlorobenzoquinone systems for optimizing the electron transport layer in perovskite solar cells

14:40 終了